

國坑夫ノ總同盟  
ニ於テ全國坑夫ノ進歩ニ努力スヲ全國各地ニ置

組合ノ重要方針

決議ヲ遵奉シテ

ハ聯合會ノ代  
者ニ對シ其文  
ノ保護ヲ講ス  
以持スル者亦同

一從ヒ其發病地  
一不便ノ土地ニ  
ハサル者ニシ  
以持スル者ニ限

目シ會則ヲ遵守  
四ヲ汚シタルモ  
自ノ處置ヲ採ル

ハ製シタル本願  
ハスルヲ得ス但  
テ同僚坑夫ノ

ハ支部若クハ  
又ハ寄附帳ヲ  
平浪人トシテ

郷里及ヒ送達  
受取人無キ時  
ル際ハ是ヲ送

ハハ交際スヘキ  
定ム  
ノ生活ニ困難  
其生活ヲ保障

ニアル場合亦同  
護ニ任ス  
料ニテ取扱フ  
ル場合其救済  
ハ法律ノ責任者

平素労働調査  
者ヲ紹介ス履  
備者ヲ紹介ス  
ニシテ新職業

第二十六條 本組合ハ進テ労働爭議調停基金ヲ作り是ニ關スル出費ヲ支出セシムルコトヲ期ス

第五款 教育 部

第二十七條 教育部ハ會員ノ自覺奮闘ヲ促サシムル爲メニ講演圖書及ヒ要誌ノ出版ヲナシ且ツ會員子弟ノ教育上ノ相談ニ任ス

第二十八條 會員ノ子弟ニシテ生計ノ困難若クハ土地不便ノ爲メ普通教育ヲ受クル能ハサル者ハ本部ニ於テ之ヲ完了セシム但シ同會員所屬ノ支部若クハ聯合會ノ承認ヲ經ルヲ要ス

第二十九條 會員ノ子弟ニシテ進テ高等ノ學問ヲ志ス者ニ對シテハ教育部ハ其學校ヲ選定シ適宜ノ便宜ヲ取計ルモノトス

第三十條 本組合共済部ニ收容シタル者ノ子弟ニシテ學齡ニ達シタル者ハ教育部ニ於テ登校ヲナサシメ一切ノ費用ヲ負擔ス

第三章 會員權利義務

第二十一條 本會ハ次ノ三種ノ會員中ヨリ成ル

一 正 會 員  
本組合ノ主義理想並ニ會則ニ賛同シタル全國各地ノ自坑夫、渡リ坑夫、村方坑夫及ヒ坑上労働者但シ村方坑夫トハ自坑夫渡リ坑夫以外ノ坑内労働者ヲ謂フ

二 贊 助 會 員  
坑夫以外ノ者ニシテ本組合ノ主義及理想ニ賛同シタル者三名 譽 會 員  
本組合ノ主義及理想ニ賛同シタル識者並ニ本組合ノ發展ニ貢獻シタル者但シ會長是ヲ推薦ス

第三十二條 會員ハ本組合ノ事業ヨリ生スル利益ノ一切ヲ享受スル權利ヲ有ス

第三十三條 正會員ハ其所屬スル支部ノ諸集會ニ出席シ其規定ニ從ヒ發言並ニ投票ノ權利ヲ有ス

第三十四條 贊助會員及名譽會員ハ其所屬スル支部ノ諸集會ニ出席シ其規定ニ從ヒ發言ノ權利ヲ有スレトモ決議數ニ加ハルヲ得ス

第三十五條 會員ハ會則ヲ遵奉シ本組合ノ主義及理想ノ實現ニ努力スヘシ

第三十六條 會員ハ會費前納ノ義務ヲ有ス  
會費ハ一ヶ月二十錢トス

第三十七條 會員ニシテ所用ノタメ上京ナシタル者ハ本部ニ於テ其宿泊ノ便宜ヲ取扱フヘシ但シ支部若クハ聯合會ノ承認ヲ得且ツ會員證ヲ持參スヘシ

第三十八條 會員ニシテ兵役中ハ勿論ニヶ月以上業ヲ休ムル傷病者ニ對シテハ會費ヲ免除ス但シ支部若クハ聯合會ノ承認ヲ經ルヲ要ス

第三十九條 入會後滿十ヶ年繼續シテ會費ヲ遑滞ナク納付ナシタル者ハ支部及聯合會承認ノ上其功績ヲ一般會員ニ表彰シ會費ノ全免證ヲ送附ス但シ不當ノ行爲アリタルトキハ一般會員ニ通告ノ上回收スヘキモノトス

第四章 入會及退會

第四十條 本組合正會員タラントスル者ハ規定ノ様式ニ從ヒ其姓名生年月日現住所本籍地ヲ明記シ入會金二十五錢ヲ添ヘ本部若クハ支部ヘ申込ムヘシ本組合ハ之ニ對シ會員章及徽章ヲ交付ス

第四十一條 會員ニシテ轉住セル際ハ支部及聯合會若クハ本部ニ届ケ出ツヘシ此際ハ必ス前任所並ニ現住所ヲ明記スヘシ

第四十二條 會員證ハ大切ニ保存スヘシ若シ不慮ノ厄ニ遭遇シ收容者トナリ或ハ總テノ特典ヲ受クヘキ場合必要ナルモノトス

第四十三條 會員ニシテ兵役若クハ家事等ノ都合ニ依リ退會ヲ希望スルモノハ其旨當事者ニ申出テ承認ヲ得ヘシ退會者ニシテ復歸ヲ望ム者ハ其旨支部若クハ聯合會若クハ本部當事者ニ申出ツヘシ

第四十五條 會員タルモノ途中解約退會シタル時本會ハ既納ノ會費ノ返戻要求ニ應ゼサルモノトス

第四十六條 會員ニシテ會則ニ背キ會費ヲ三ヶ月以上滞納ナシタルモノハ脱會者ト看做シテ本會ハ之ヲ除名ナシ全國各支部及聯合會ニ通告ス

第五章 本會ノ機關

第四十七條 本會ノ機關ヲ分チテ本部、大會、支部及ヒ聯合會トス

ヲ妨ケス  
第五十一條 總務ハ共済部、法律部、職業紹介部、労働爭議調停部、教育部ノ大體ノ方針ヲ決定シ是ヲ統一ス

第二款 大 會

第五十二條 本組合ニ關シ必要アルトキハ臨時大會ヲ開クコトアルヘシ

第五十三條 顧問ハ本組合ノ諮詢ニ應ジ且ツ本會ノ發展ヲ援助セルモノトス顧問ハ會長之ヲ推薦ス

第五十四條 本組合ハ毎年一回本部ニ於テ大會ヲ開キ重要事項ヲ決議ス

第五十五條 本組合ニ關シ必要アルトキハ臨時大會ヲ開クコトアルヘシ

第五十六條 大會ハ會長是ヲ召集ス  
大會ハ會長副會長總務各部主任並ニ各支部選出ノ代議員ヲ以テ組織ス

一人ノ代議員ハ少ナクトモ百名以上ノ正會員ヲ代表スル事ヲ要ス但シ會員百名以下ノ支部ハ一人ノ代議員ヲ選出スルコトヲ得

第五十七條 大會ノ議長ハ本組合會長之ニ任シ議事ハ出席員ノ代表スル票數ノ過半ヲ以テ之ヲ決ス可否同數ナルトキハ議長之ヲ決ス

第五十八條 大會ノ決議ハ本組合ノ最高ノ意志ヲ代表ス

第三款 支部及聯合會  
第五十九條 支部ニ支部長一名、幹事、會計、會計検査役及委員若ク名ヲ置ク

支部長ハ支部ヲ代表シ一切ノ會務ヲ總理ス  
幹事ハ支部長ヲ輔佐シ支部一切ノ事務ヲ執行ス  
會計検査役ハ支部會計ノ検査ヲ行フ委員ハ幹事ヲ輔佐シ會務ノ進行ヲ助ク

第六十條 舊稱山中箱元ハ支部長ニ大當番ハ幹事長ニ當番頭ハ幹事ナル名稱ニ變更ス  
但シ便宜上強ヒテ是ニ依ルヲ要セス

其際ハ舊稱ニ依リ旨ヲ本部ニ通告スヘシ

第六十一條 幹事ハ少クトモ毎日一回會合シ組合ノ發達ノタメニ協議スヘキモノトス

第六十二條 支部長ハ所定會員證ニ支部或ハ聯合會ノ印章ヲ押捺シ是ニ徽章ヲ添ヘ交附スヘシ入會申込書ハ番號ヲ付シ本部ニ於テ是ヲ保存ス

第六十三條 坑夫取立ノ際ハ壹ヶ月以前ニ本部ヘ通知シ取立ノ後ハ免狀一部ヲ本部ニ送付スヘシ

第六十四條 支部及聯合會ハ土地ノ狀況別交際ノ事情ニ依リ本部ヘ送付スヘキ會費額以外ノ會費ヲ徴收シ其費用ニ充ツルコトヲ得

第六十五條 事務ノ都合若クハ便宜上會員ノ會費ヲ其鐵山事務所ニ會員ノ承認ヲ經テ依託シ置キ會員各自ノ稼賃金ノ内ヨリ送金スルコトヲ得

第六十六條 會員ヨリ會費ヲ徴收シタル時ハ相違ナク規定ノ受取證ヲ交付スルモノトス

第六十七條 支部及聯合會ハ毎月十日迄ニ前月分ノ會計報告會員ノ入退會報告等ノ書類ヲ本部ニ提出スルコトヲ要ス

第六十八條 會費ハ總テ前金ニテ徴收スヘシ  
本部ヘハ其月二十五日迄ニ納入スヘシ

第六十九條 聯合會ノ組織ハ支部ニ準ス  
本部ニ對スル規定等モ亦同シ

第六章 會計及ヒ資産

第七十條 本組合ノ經費ハ會員ノ會費其他ノ收入ヲ以テ之ニ充ツ

第七十一條 本組合支部ノ經費ハ會員ノ會費其他所定ノ收入ヲ以テ之ニ充テ本部ノ監督ヲ受ク

第七十二條 本組合ノ會計ハ毎年一回ノ大會ノ審查ヲ經テ決算書ヲ公表ス

第七十三條 本組合資産ハ左ノ二項目ヨリナル  
一、本部ノ所有ニ屬スル財産及本部ノ事業又ハ財産ヨリ生スル是等ノ收入ハ本部ニ屬ス